

平成 28 年度事業報告書

平成 29 年 3 月 31 日

学校法人日本医科学総合学院

I.法人経営に関する事項

今年度は、現役員及び評議員からなる体制3年目となり、任期最終年度となりました。

昨今の急激な社会状況の変化に対応し、様々な課題に対して主体的、機動的に対応し、体制強化を実施しました。加えて、法人の更なる健全な発展を継続する為、設置する学校運営において、教育質向上を図り環境整備に努めました。

又、任期満了（任期3年）に伴う、役員並びに評議員の改選を平成27年3月27日に実施しました。

II.日本総合医療専門学校運営について

1.教育質向上

(1)カリキュラム改正実施（平成28年度4月運用）

平成22年度より運用したカリキュラム改正を実施しました。学習効果の向上に取り組み、各科目の履修時間及び履修時期の見直を図り、各学年における最善の履修科目を設定致しました。加えて転部希望者に対する昼間部・夜間部の柔道整復国家受験資格に係る履修科目時間を統一し対応を行なえる様改正致しました。

(2)平成30年度カリキュラム改善対応（平成30年度4月運用）

柔道整復師養成施設に係る平成30年度カリキュラム改正対応に年度当初より取り組み、理事会及び教職員会において様々な議論・検討を重ね、新年度における新入生募集活動に支障が無く様、年度末には平成30年度カリキュラム並びに学納金を決定致しました。

2.組織強化と意識改革

(1)組織運営

昨年度同様に議会運営を実施し、毎週2回それぞれに教務員会並びに教職員会を開催し、課題克服を実行して参りました。

(2)個人質向上

主に教員の資質向上に重点を置き、積極的な勉強会参加を実施致しました。

3.教育環境整備

教育環境の更なる整備に努め、下記の事項を実施致しました。

記

- ①東京歯科大学開催解剖実習実施
- ②研究室ゼミ開催
- ③厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」講座指定認定取得
- ④公益社団法人東京都柔道整復師会加入
- ⑤附属接骨院卒後認定研修試験財団認定取得

以上

4.生徒募集活動報告

募集環境が更に厳しい状況を想定し、年度当初より、役員及び教職員全体の会議（経営戦略会議）を開催し、現状の把握及び課題等を洗い出し対策・戦略を立案の上、平成 29 年度 4 月生募集活動を実行致しました。加えて、夜間部学科について「専門実践教育訓練給付金」の講座指定を取得致しました。

以上